

第20回 柏崎市小学生ティーボール大会における新型コロナウイルス 感染予防対策ガイドラインについて

公益財団法人かしわざき振興財団

本大会は、公益財団法人全日本軟式野球連盟策定のガイドライン及び下記に記載の本大会ガイドラインに沿った大会とします。

○参加チーム関係者、審判

1 事前対策

下記に該当する方の来場はお断りします。

- (1) 当日の朝検温をして37.5℃以上の熱がある。
- (2) 当日までの10日以内に次のことにあてはまることがある。
 - ・平熱を超える発熱があった。
 - ・咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状があった。
 - ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）の症状があった。
 - ・体が重く感じる、疲れやすい。
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性の人との濃厚接触があった。
 - ・同居家族、身近な知人に感染が疑われる人がいる。

2 会場での対策

- (1) 来場は選手・監督・コーチ・応援の総勢が各チーム25名以内とする。
 - ※送迎のみの人は含まない
 - ※ベンチ入りは選手と引率責任者のみ。
- (2) 当日朝の受付時に来場者全員検温、手指消毒をする。
 - ※検温で発熱がある人が1人でもいるチーム（選手だけではなく監督・コーチ・応援を含む）は大会に参加することはできない。また、そのチームは棄権扱いとし、チーム関係者は全員退場する。
- (3) プレーヤー及び飲食時以外は全員マスク着用をする。（球審・塁審も含む）
- (4) 開会式は各チーム1名のみ、閉会式は必要最小限の人数（主催者から指示あり）の参加とする。また、試合の前後はキャプテン同士の挨拶のみとする。（ホームベース付近への整列はしない）
- (5) 競技用具以外の物（タオル、水分補給のコップ等）は共有しない。
- (6) 試合中のベンチ及び応援席、休憩のとき等常に密にならないように人との距離をとる。（2m以上確保することが望ましい）

- (7) 大きな声での会話、応援をしない。
- (8) 次に試合のあるチームの待機場所は、各コートの外野ファウルゾーンとする。
- (9) 試合関係者は試合の前後に必ず手指消毒をする。それ以外でもこまめに手洗い、手指消毒をする。
- (10) グラウンドへの出入りは別紙のとおりとし、他チームとの密を避ける。
- (11) 審判は試合終了後競技用具を消毒する。
- (12) ゴミ・飲み残しのペットボトル等は必ず持ち帰る。

3 その他

- (1) チーム責任者は、チームの関係者（応援を含む）すべての来場者を記録した名簿（氏名、電話番号を記載）を作成し、要請があれば提出する。
作成した名簿は大会日から2週間保管する。
- (2) 大会終了後10日以内に来場者に感染者が出た場合は、速やかに総合体育館に連絡する。

○主催者

- 1 受付時に来場者全員の検温実施と手指消毒をしてもらう。
また、受付待機チーム及び終了チームには密にならないよう待機場所を支持する。
- 2 受付、グラウンド出入口、共用スペース等に消毒用アルコールを設置する。
- 3 必要最低限の人数で大会を運営する。
- 4 ガイドラインが遵守されているか定期的に施設を巡回・確認する。